

ウラノス・エコシステムの実現のためのデータ連携システム構築・実証事業

NEDO担当部：半導体・情報インフラ部
経済産業省担当課：
商務情報政策局情報経済課
イノベーション・環境局 GXグループ 資源循環経済課

概要

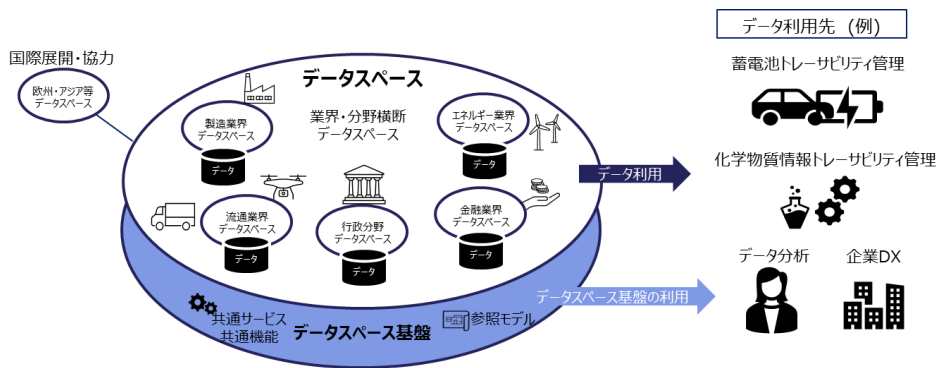
(1) 事業目的

- ・現在、さまざまな産業のサプライチェーンは川上から川下まで国境を越えて広がっている。製品の安全性を確認するためには、サプライチェーン全体での製品に関するデータの流通が不可欠であり、異なる組織・国間、異業種間で、信頼性を確保しデータを共有できる仕組みが必要である。
- ・さらに近年の欧州における、資源循環や化学物質情報の分野での新たな環境データの管理強化などの動きへの対応も急務となっている。

(2) 事業内容

- ・データスペース普及に向けて基盤となる海外プラットフォームとの相互接続機能等開発に加え、データスペース構築者、利用者に向けたガイドライン作成に関わる調査・研究やデータスペースの普及拡大に関わるアウトリーチ活動を実施する。
- ・産業界でニーズの高い蓄電池および化学物質情報の分野におけるデータ連携システムの開発や実証を行う。

■ウラノス・エコシステムに資するデータスペース



(3) 事業形態

事業期間：2025～2027年度
予算金額：13.94億円（2026年度）【一般】
支援形態：委託、1/2又は2/3補助
NEDO根拠法：第15条第2号、第3号及び第9号

政策・他事業との関連

- ・産業DXのためのデジタルインフラ整備事業（2022～2024年度）
- ・デジタルライフライン整備事業（2024～2025年度）

上記事業を通じて、人流・物流のDXとして、空間やスマートビル、システム全体の安全確保、デジタルライフラインの先行実装基盤に係るデータ連携基盤を構築し、商流・金流のDXとして、取引やサプライチェーンに係るデータ連携基盤を構築してきた。ウラノス事業の成果（OSS）は、デジタルライフライン整備事業[ドローン航路]の実施者においても活用され、ユースケース拡大に向けた研究開発を実施する。

達成目標

(1) アウトプット目標

- ・研究開発項目①：・安全性や信頼性等の担保に留意しつつ、企業や業界、国境をまたがるデータ連携システムにおいて、データ連携を円滑に行うために不可欠となる分野共通機能の強化に係る開発を行い、実運用可能な技術として確立する。（TRL 5以上、1件以上）
- ・研究開発項目②：産業界からのニーズが特に高いユースケースを対象としたデータ連携システムや機能の開発を行い、社会実装可能な技術として確立する。（TRL 7以上、1件以上）また、2026年度以降に開始する研究開発テーマにおいては、対象となるデータ連携システムや機能の開発を行い、想定使用環境で実運用可能な技術として確立する（TRL6以上、1件以上）。

(2) アウトカム目標

- ・データ連携システムの社会実装：1件以上（2032年度目標）
- ・事業全体で1,100億円以上の市場獲得（2032年度目標）

(アウトカム目標達成に向けての取組)

- ・事業化を見据えた知財戦略を構築し、適切な知財管理を実施。
- ・海外プラットフォーム等との相互接続に必要なシステムの開発、信頼性向上のための機能開発等のユースケース共通機能確立し、国際的な接続におけるルールを含め、標準的な手法を整備する。

NEDO

技術アドバイザー IPA/DADC

(独立行政法人情報処理推進機構/デジタルアーキテクチャ・デザインセンター)

連携

研究開発項目①

(A) ウラノス・エコシステムに
資するデータスペース基盤整備
・普及促進事業（委託）

- ・一般社団法人自動車・蓄電池
トレーサビリティ推進センター
- ・株式会社N T Tデータグループ

研究開発項目②

(B) 蓄電池トレーサビリティ分野
のカーボンフットプリント情報の
流通促進のための高度化事業
(2/3補助)

- ・一般社団法人自動車・蓄電池
トレーサビリティ推進センター

その他 調査

(D) データスペースの構築及び
普及・拡大に係る調査及びプロ
ジェクトマネジメントオフィス
業務（委託）

- ・合同会社 デロイト トーマツ

研究開発項目③

(C) 化学物質情報の流通に係るシ
ステム開発事業

(C-1) 化学物質情報のトレーサビ
リティ管理システムの開発（1/2補
助）

- ・株式会社N T Tデータ

(C-2) 化学物質情報のトレーサビ
リティ管理システムのアプリケー
ション実証（1/2補助、2/3補助）

- ・株式会社d o t D
- ・S o t a s 株式会社
- ・日本電気株式会社
- ・富士通株式会社

(C-3) 資源循環の静脈系における化
学物質情報等のトレーサビリティ
管理のあり方に関する調査・研究
（委託）

- ・株式会社野村総合研究所

(C-4) 化学物質情報のトレーサビリティ管理シ
ステムの普及促進に係る調査（委託）

- ・一般社団法人産業環境管理協会

(C-5) 化学物質情報のトレーサビリティ管理シ
ステムの国外情報基盤との接続等に向けた調査
（委託および補助）

- ・ボストン・コンサルティング・グループ合同会
社

(C-6) 化学物質情報のトレーサビリティ管理シ
ステムの外部システム等との接続に向けた調査
（委託および補助）

- ・株式会社N T Tデータ

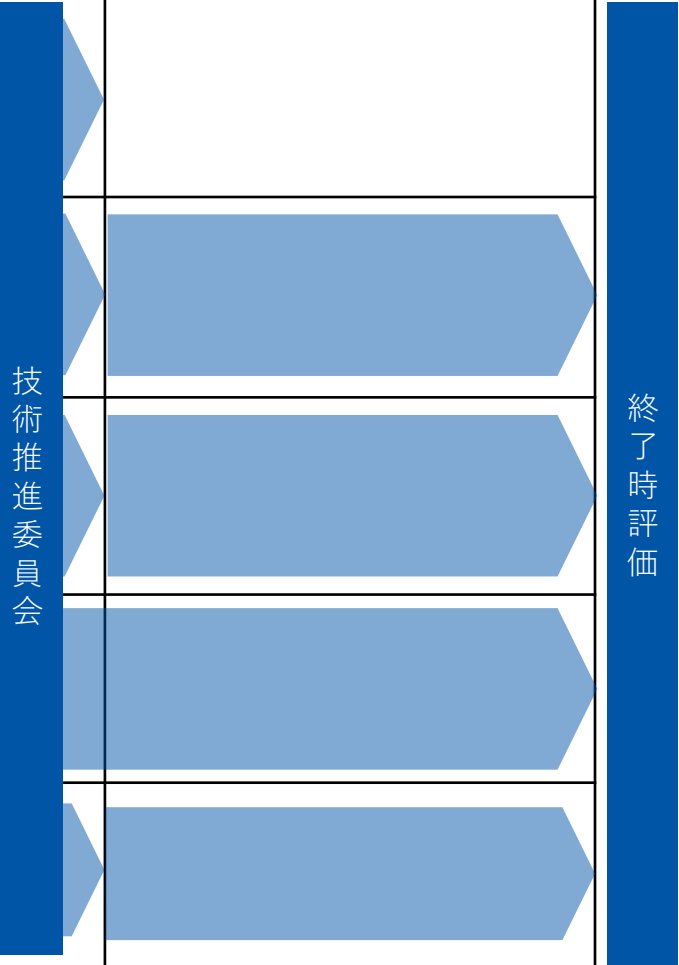
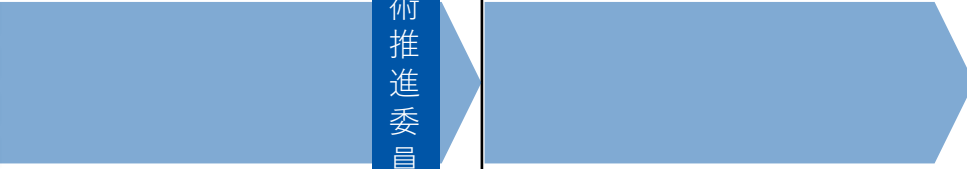
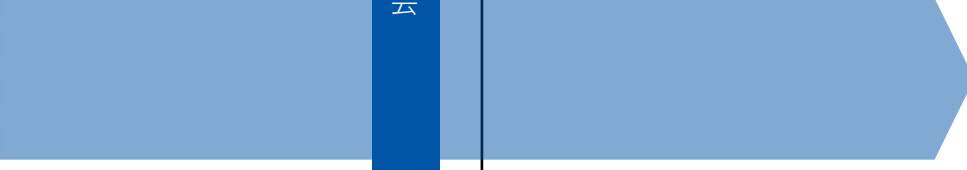
(C-7) 化学物質情報のトレーサビリティ管理シ
ステムのアプリケーション普及・導入支援に係
る人材育成に係る特別講座（委託）

- ・株式会社エイジェック

(C-8) DPP対応ならびに国内資源循環に資する
プラットフォームの設計に向けた概念実証（委
託および補助）

- ・合同会社 デロイト トーマツ

	2025	2026	2027	
研究開発項目①分野共通機能強化に係る研究開発 (A) ウラノス・エコシステムに資するデータスペース基盤整備・普及促進事業（委託）				終了時評価
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (B) 蓄電池トレーサビリティ分野のカーボンフットプリント情報の流通促進のための高度化事業（2/3補助）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-1) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムの開発（1/2補助）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-2) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムのアプリケーションの開発・実証（1/2補助、2/3補助）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-3) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムの開発（委託）				
その他 調査 (D) データスペースの構築及び普及・拡大に係る調査及びプロジェクトマネジメントオフィス業務（委託）				
実績額（億円）	-	-	-	
予算額（億円）	16.49	13.94	-	

	2025	2026	2027	
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-4) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムの普及促進に係る調査（委託）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-5) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムの国外情報基盤との接続等に向けた調査（委託および補助）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-6) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムの外部システム等との接続に向けた調査（委託および補助）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-7) 化学物質情報の流通に係るシステム開発事業／化学物質情報のトレーサビリティ管理システムのアプリケーション普及・導入支援に係る人材育成に係る特別講座（委託）				
研究開発項目②分野別システムの開発、評価・検証 (C-8) DPP対応ならびに国内資源循環に資するプラットフォームの設計に向けた概念実証（委託および補助）				
実績額（億円）	—	—	—	
予算額（億円）	16.49	13.94	—	